

令和8年度 下妻市立騰波ノ江小学校 グランドデザイン

【本県の教育目標】

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

【県学校教育指導方針】

すべての子どもの可能性を引き出す
活力ある学校づくり



【本校の教育目標】

自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成 ～かしこい子 やさしい子 たくましい子～

【めざす学校像】

- 「なぜ？」を大切にできる学校
- ありがとうが響く学校
- 安全・安心な学校

【めざす児童像】

- よく考える子
- 相手を思いやる子
- あきらめずチャレンジする子

【めざす教師像】

- 人間性豊かで指導力のある教師
- 子供の気持ちを理解できる教師
- 活力に満ち他の教師と協働できる教師

【本校の経営方針】

- 1 基礎的・基本的な知識・技能を習得し、それらを活用して問題をよりよく解決しようとする児童を育成する。
- 2 児童を主体とした活動や体験学習を通して自己有用感を育み、心豊かな児童を育成する。
- 3 体力の向上を図り、自己管理能力を身に付けさせることで、たくましい児童を育成する。
- 4 一人一人の教育的ニーズに応じ、一人一人に寄り添った特別支援教育の充実を図る。
- 5 家庭や地域、関係機関や接続校等との連携を密にし、信頼される学校づくりを進める。
- 6 働きやすい職場環境を整えるとともに、教職員の資質能力の向上に努める。

【下妻市教育目標】

- 学びを人生や社会に生かそうとする人材の育成
～指導から教育へ、指導から支援へ、指導から経営へ～
- ・「令和の日本型学校教育」の構築
 - ・個別最適な学びと協働的な学びの実現
 - ・「持続可能な開発のための教育」(ESD)の推進
 - ・持続可能な社会の構築を目指して行う学習・教育活動の充実

【保護者の願い】

- ・学ぶ意欲を高め、基礎的な学力を身に付けさせたい。
- ・自主性を育てたい。
- ・社会のマナーやルールを身に付けさせたい。

組織目標 「夢や目標に向かって自己実現できる」児童を育てる

「かしこい子」プロジェクト

◎思考力・表現力を高める探究的な学び

- ・既習を基に児童の「問い」から思考する学習
- ・自分の考えを友達に分かるように伝える指導(R80)
- ・効果的なICT活用(合理的配慮、プレゼン作成)

○基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着

- ・「聞く」指導の徹底
- ・身に付けさせたい力が明確な授業(系統表の活用)
- ・漢字力・計算力テスト実施(成功体験の積み重ね)
- ・「みんなにすすめたい一冊の本推進事業」の積極的推進(音読の徹底から読書へ、読書時間確保)
- ・家庭学習強化週間(6・9・1・3月)を設け、習慣化を図る 家庭学習時間：10分×学年+10分(学ぶ意欲の喚起)

【キャリア】課題対応能力

【評価指標】

- ・進んで思考 85%
- ・工夫して発表 80%
- ・ICT 分かりやすい 94%
- ・勉強が分かる 90%
- ・練習している 85%
- 目標：1、2年 70冊
3年以上 50冊
- ・家庭学習実施率 90% (児童アンケート)
- [学力診断テスト]
- 目標：前年度+1%

「やさしい子」プロジェクト

◎魅力ある学級づくりによる自己有用感の向上

- ・「ほめ言葉のシャワー」の実践
- ・グループワークの実施
- ・QUを活用した学級経営

○「考え、議論する道徳」の質的充実

- ・道徳授業や体験活動による豊かな心の育成やいじめをしない、させない学級づくり(重点：いじめの項目)
- ・指導と評価の一体化(本人が成長を実感できる評価)

○異学年集団活動によるコミュニケーションの場の設定

- ・清掃活動・委員会活動や学校行事、縦割り班遊びを通じた交流(ダンスなど楽しむ工夫)

○「笑顔いっぱいあいさつ運動」(5・11・2月)の実施(学年、縦割、小中連携)

【キャリア】人間関係形成・社会形成能力

【評価指標】

- ・先生は努力をほめてくれる 100%
- ・自分は人の役に立っている 80%
- ・いじめを先生に伝えられる 90%
- ・他学年の人とも仲良くできる 95%
- ・場に応じてあいさつしている 95% (児童アンケート)

「たくましい子」プロジェクト

◎目標に向かって努力する児童の育成

- ・児童が「成長を実感できる」体験活動の充実
- ・基礎体力の向上を図る(業間休みや昼休みの遊び(どちらかは外に出る)、担任も参加した学級遊び、体育的行事など)

【キャリア】キャリアプランニング能力

○健康・安全教育の充実

- ・計画的に生活習慣に関する指導や健康教育を実施(食に関する授業、薬物乱用防止教育、性に関する指導)
- ・保健委員会による保健集会の実施
- ・不登校児童への支援の充実(教育相談、家庭訪問の実施)
- ・防災・減災教育(避難訓練)や交通安全指導(自転車教室)による児童の危険予測・危機回避能力の向上

【キャリア】自己理解・自己管理能力

【評価指標】

- ・あきらめずに頑張る 92%
- ・外遊で遊ぶことが好き 90% [体力テスト]
- A+B 56%以上
- ・「早寝・早起き・朝ご飯」を毎日している 81% [新規数0人]
- ・交通ルールを守っている 100% (児童アンケート)

【信頼される学校づくり】

- 地域や保護者とともに歩む学校づくりを推進する
 - ・地域の特色を生かしたキャリア教育の推進
 - ・情報発信(HP など)
 - ・コミュニティ・スクールによる教育活動の充実

【特別支援教育の充実】

- 一人一人の教育的ニーズに応じた支援の推進
 - ・個別の指導計画を基に、全教職員が同じ対応をするための研修
 - ・巡回相談により、通常の学級にいる支援が必要な児童の対応研修

【教職員の資質能力の向上】

- 「本校の課題と校内研修の一本化」による教職員の指導力向上
 - ・全教職員で学診結果を分析、課題を共有。チームで取り組む教師集団の育成。
- 発生しやすい時期に合わせたコンプライアンス研修の実施